

**TAKASHO**

Laboratory Support, Facilities and Equipment

*Toward*  
**THE 50th**

# STAY UNIQUE

「多様な働き方実践企業」認定

TAKASHO

takasho-eng.jp



# lab. EXPERTS

長年の経験に基づく、  
研究設備に関する知識とノウハウ

KNOWLEDGE & KNOW-HOW  
BASED ON YEARS  
OF LABORATORY  
EXPERIENCE

## 「研究設備メーカーとしてお客様の あたりまえの安全を守ります。」

私たちは創業以来、研究活動に必要な設備・製品をご提供し、お客様のご支援と研究現場のご要望に迅速に応える「現場密着型」スタイルにより成長・発展させていただきました。タカショーの「モノづくりの原点」は、現場体験にあります。「お客様の現場を知る」「お客様の声をしっかりと聴く」それを、社員一人ひとりが共有し、それぞれの役割や責任を深く理解、認識することで、ニーズに基づくラボ環境づくりに取り組んでまいりました。振り返れば、そこには常に変わらない指針があったと思います。「愚直に地道に あたりまえのことを一步一步」この言葉を、ずっと大切にしています。良い成果をだすのに、「近道」はありません。一日一日、改良・改善の取り組みを積み重ねながら、地道な努力をなんどもなんども繰り返し、自らの「現場力を高める」ことが、お客様の信頼を頂く唯一の道だと考えています。私たちは現場第一主義。どんなときでも愚直にやりきる姿勢を徹底し、それぞれの現場でひとつひとつ心を込めた「モノづくり」に励み、お客様に価値あるものを提供し、あたりまえの安全をお守りします。

今後とも、誠心誠意努力してまいりますので、変わらぬご支援とご協力をを賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 本下 忍

S. Kinoshita

TAKASHO

CODE

行動指針

タカショウでは「お客様の知的創造を支える」快適で使いやすく、安心・安全に利用できる製品をご提供し、お客様にすばらしい体験をして頂きたいと思っています。単なる"ものづくり"としての高品質の追求だけではなく、導入いただいた後も、お客様がどのように使われるのかまで見据えていくことで、製品を「長くお使いいただく」という、徹底したお客様起点から継続的なサポートを心がけています。これまでも、そしてこれからも、お客様ニーズを見つめ、「新しい価値の創造」を支援してまいります。

Always  
Challenge

一丸となり常に挑戦する。

CORE  
VALUES

「誠実」「謙虚」「感謝」  
の気持ちを忘れては  
ならない。

keep a sense of

Gratitude

build

「機動力」「対応力」「応用力」で信用と信頼を得る。

KNOWLEDGE & KNOW-HOW BASED ON YEARS OF LABORATORY EXPERIENCE

# lab. PROFESSIONALS

半世紀近くつづく、「安全」にたいする  
「確かな技術」と「ゆるぎない意志」



# THE PROFESSIONALS

安全をつなぐ。信頼をつなぐ。

受け継がれる「技術」と「意志」

## 「チームワーク」と「個の持つ専門性」がタカショウの原動力

タカショウでは、仕事におけるチームワークを大切にしています。各部署の垣根を超えて、チームワークを築いていくことは、優れた成果につなげていくための大前提です。より優れた成果を上げるには、ただ単に、仲よく仕事をするということではなく、全員がスペシャリストとして、目的を正確に把握するのは勿論、お互い連携を取りながら最後まで進めることで、初めて実現するものです。タカショウのそれぞれの個がもつ専門性が、優れた成果を上げるための原動力とも言えます。情報共有や相互に協力し助け合う中で、柔軟で迅速な対応を実現しプラス・アルファの価値と「安心」「安全」をお客さまにご提供します。



### 品質に関する基本的な考え方 「タカショウの品質の基本は、安全性」

安全性をベースに開発・設計・調達・製造・施工・アフターサービスに至るすべての段階において、徹底した品質向上活動を実施しています。安全を確保したうえで、環境負荷の少ない資材の調達、高品質低価格、そして、お客様の視点に立った操作性や使い勝手を追求し、お客様に安全で安心、ご満足いただける製品やサービスを提供していきます。

lab.  
SUPPORT

WE WILL

## 自社一貫生産の 「責任」と「誇り」

開発から製造、現場施工、メンテナンスまでの自社内ワンストップサービス。  
お客様へのヒアリングから設計、生産、施工、アフターフォローまで、すべてを社内で完結できる一貫体制を整備。  
「価格」「品質」「納期」あらゆる面でご満足いただけます。自社一貫生産体制は、タカショウの強みであり、研究に  
関わる設備は安全が第一。すべての工程に責任をもち、徹底した品質管理を行うことで、安心して製品をお使い頂く、  
お客様との大切なお約束なのです。

TAKASHO  
PRIDE

# lab.Assist

プロの目で。

設備の導入 **前** をしっかりサポート。

## 安全性で、機能的な研究環境をご提案します。

多彩な研究領域や才能が複雑に融合していく現在の科学。そして、様々な法規制。益々、研究環境づくりは専門的で分かりづらい状況になっています。したがって、研究施設に関する高い知識や経験が不可欠です。コストマネジメントを含めた研究環境のあらゆる課題を、タカショウがサポートします。



調査結果をもとに、理想の研究環境を実現するために、長年培ったノウハウに加え、さまざまな事例をもとに、ベストなプランをご提案します。



専門スキルと長年の経験を持った技術陣が、複雑で高度化する研究施設の工事をマネジメントします。全体工程の最適化と高品質な工事が実現し、施工コストの最小化を図ります。

# lab.Care

プロの手で。

導入 **後** の設備メンテを あんしんサポート。

## トラブルを未然に防ぎ、安全性を保持します。

研究設備において、機器の異常を察知した時点で、有害な影響が出始めています。適切な保全活動を行うことが、研究者の安全、安心、設備の耐用年数の増加、ランニングコストの削減、環境負荷の低減など多くのメリットが見込まれます。

# 提案力

計画／設計 施工



緻密な調査とお客様との対話に基づいて、お客様個々のさまざまな課題を洗い出し、最適なプランづくりのお手伝いをいたします。



現状調査



プランニング



基本設計



お客様個々の研究ニーズに対応した機能的で創造性を高める最先端の設備・機器をご提供します。



開発製造



研究内容に対応した設備機器を、作業効率やエネルギー負荷を考慮し、安全且つ機能的な研究設備を開発します。



設置施工



保守

# 解決力

メンテナンス／設備洗浄



設備・機器の修理や、定期点検まで、運用後も安全且つ快適研究環境を、トータルにサポートします。

# TAKASHO PRODUCTS AND SERVICES

## 取扱商品

局所排気装置 : ヒュームフード クリーンドラフト

排ガス洗浄装置 : 湿式スクラパー 乾式スクラパー

各種研究設備 : クリーンベンチ 送風機 実験台 流し台 緊急シャワー 色評価台 オフィス家具など研究設備関連商品

設計施工 : 実験室 クリーンルーム 色評価室の設計施工など

移転/移設 : 研究室の移転 室内移動 設備の配置転換など精密機器の移設



MADE  
BY TAKASHO



TAKASHO  
DIVISION

事業部



# lab. PROFESSIONALS

お客様の研究ニーズに対応した機能的で創造性を  
高める安心 安全な最先端の設備をご提供します。

## MANUFACTURE

研究設備製造



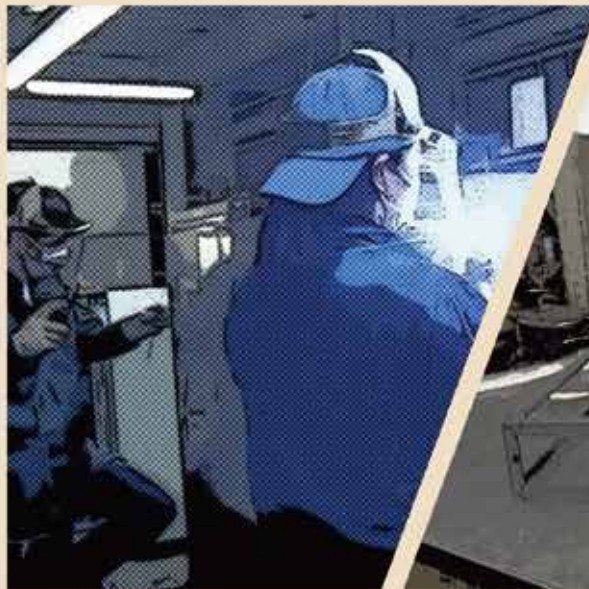
**THE MANUFACTURING  
DIV. 製造技術部**

局所排気装置 : ヒュームフード クリーンドラフト  
排ガス洗浄装置 : 湿式スクラパー 乾式スクラパー  
各種研究設備 : クリーンベンチ 色評価台など研究設備関連の製造

# THE FIRST MANUFACTURING

## DIV. 第一製造技術部

スチールやステンレス鋼材の  
精密板金加工。



一つ一つ  
丁寧に  
造っています。



# THE SECOND MANUFACTURING

## DIV. 第二製造技術部

硬質塩化ビニルの加工



# THE THIRD MANUFACTURING

## DIV. 第三製造技術部

計装関係などの備品取付け及び  
仕上げ全般



# lab. PROFESSIONALS

長年の経験で培った専門スキルをもつ技術陣が、  
複雑で高度化する研究施設の工事をマネジメント。  
全体工程の最適化と高品質な工事をお約束します。

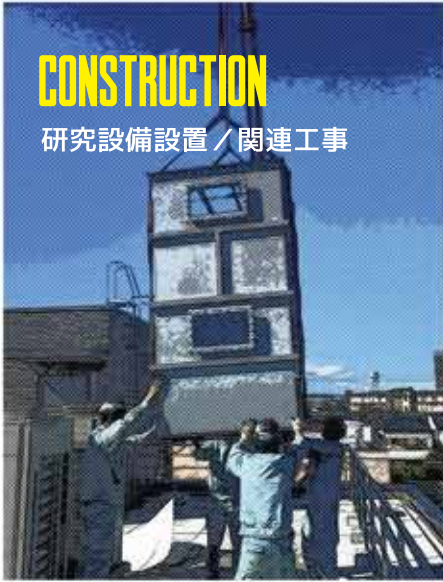
## CONSTRUCTION MAINTENANCE AND MOVING

THE CONSTRUCTION ENGINEERING  
DIV. 施工技術部

工 事 : 研究設備関連設備の設置工事 実験室 クリーンルーム 色評価室の施工など  
メンテナンス : 各種設備のメンテナンス  
移転/移設 : 研究室の移転 室内移動 設備の配置転換 など 精密機器の移設

# CONSTRUCTION

研究設備設置 / 関連工事



# MAINTENANCE

研究設備保守 / 点検



# MOVING

移設 / 移動



TAKASHO

# lab. EXPERTS

研究施設を知り尽くした専門スタッフが  
お客様ニーズにあった最適なプラン  
をご提案します。

# MAKE THE 設計 PLAN

## THE TECHNICAL SERVICE AND THE DEVELOPMENT AND DESIGN

営業技術部/開発・設計技術部

営業技術部 : 緻密な調査とお客様との対話に基づいて、お客様個々の様々な課題を洗い出し、最適なプランづくりのお手伝いをいたします。

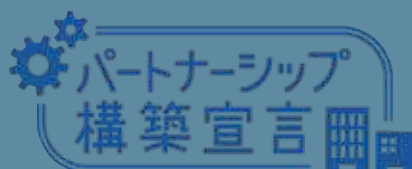
開発・設計技術部 : 研究内容に対応した設備機器を、作業効率やエネルギー負荷を考慮し、安全且つ機能的な研究設備を設計します。

# TAKASHO PARTNERSHIP

タカショーでは、全国各地でもに事業を展開していただける協力会社と提携しています。大切なビジネスパートナーとしてビジョンを共有し、お客様のご要望に迅速に対応できるよう協力体制を築いています。

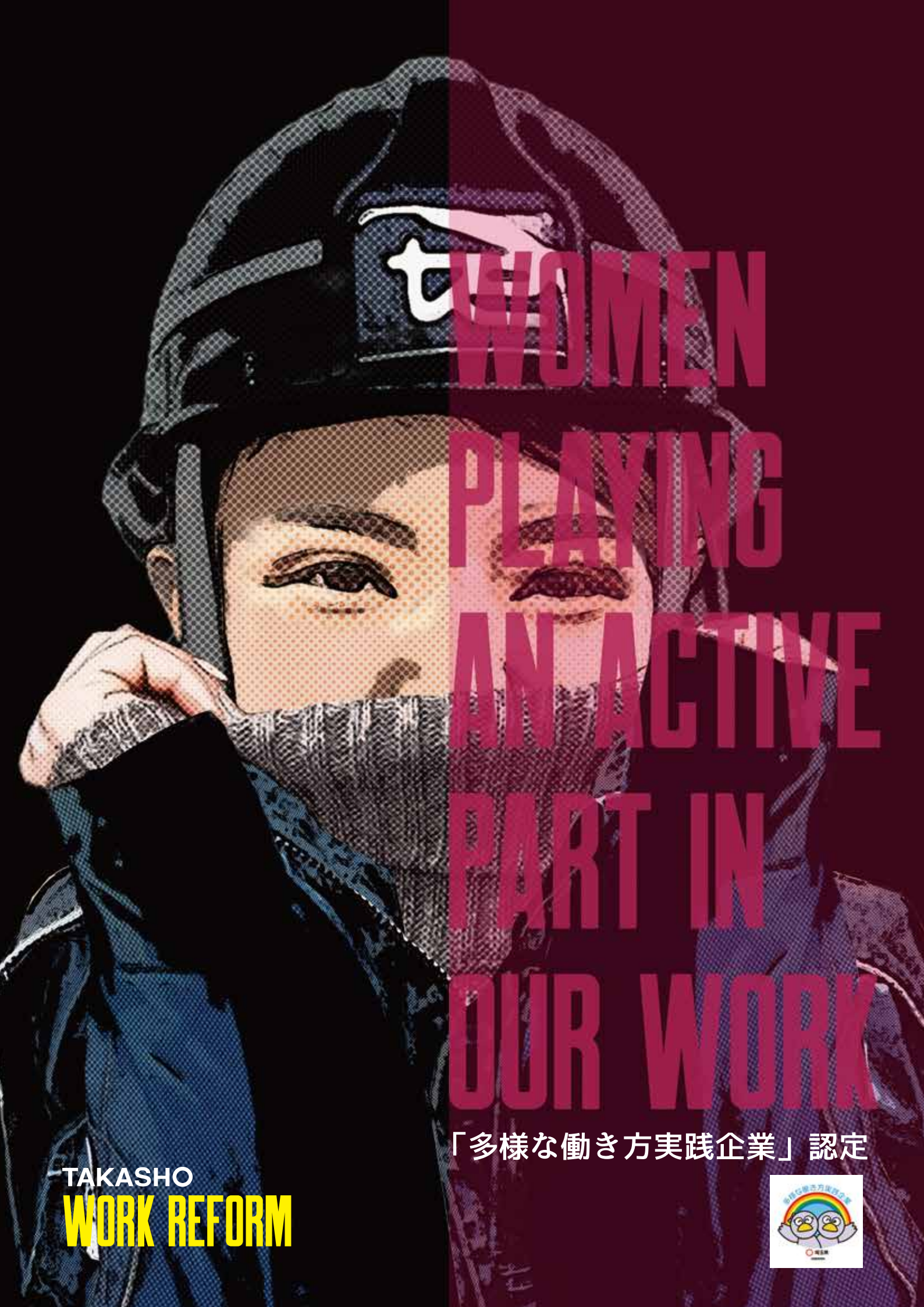


# TOGETHER EVERYONE ACHIEVES MORE



## パートナーシップ構築宣言とは？

「パートナーシップ構築宣言」とは、取引先と共存共栄関係を築くために企業規模にかかわらず、企業が発注者の立場で自社の取引方針を宣言する取り組みです。新たな共存共栄関係の構築を企業の代表者名で宣言し、取引先とのパートナーシップ強化を図ります。価格交渉などでもできる関係構築、利益もコストもサプライチェーン全体で適正にシェアすることで成長と分配の好循環を目指します。規模の小さい企業や個人事業主でも安心して事業を営んでいける可能性を秘めた取り組みです。



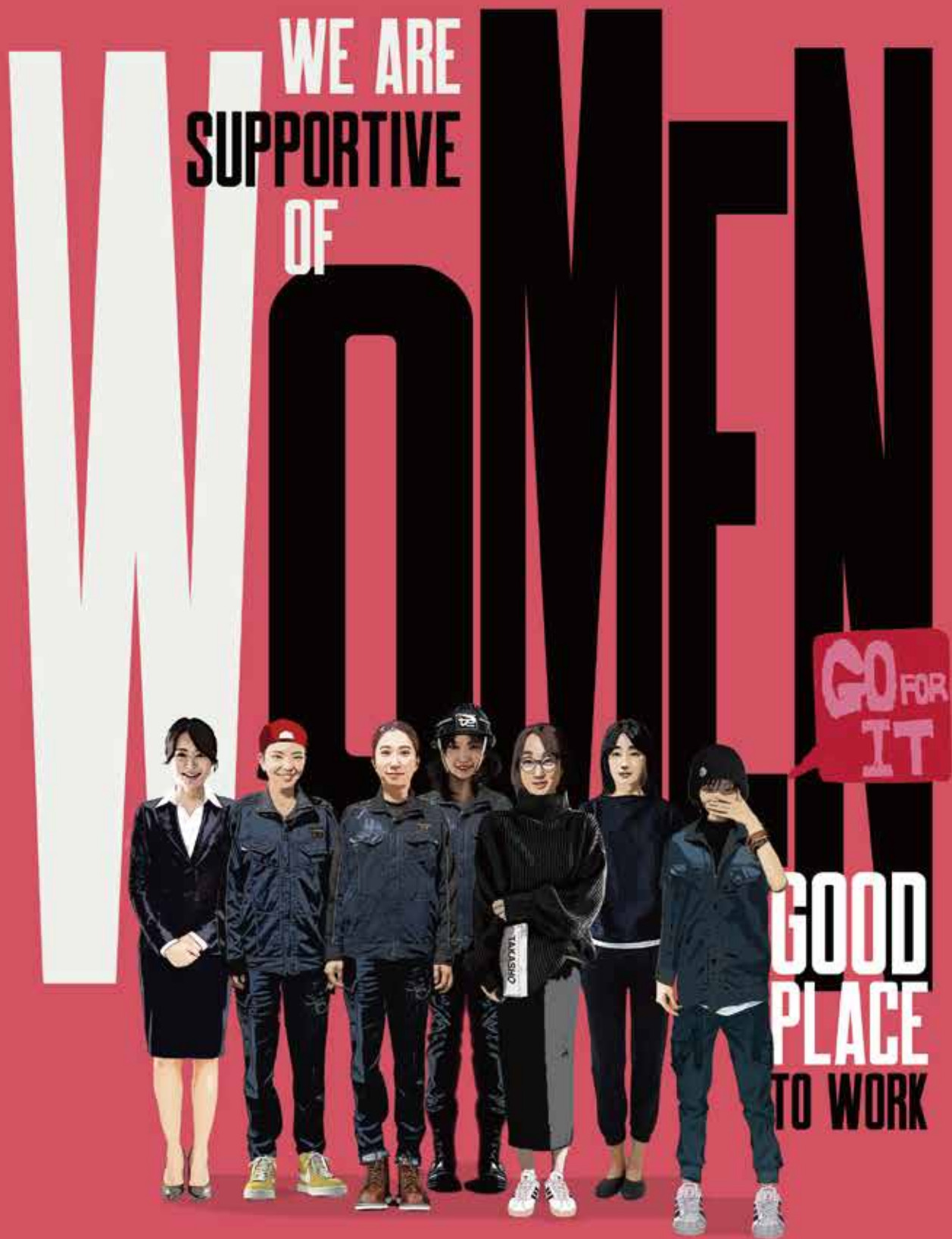
**WOMEN  
PLAYING  
AN ACTIVE  
PART IN  
OUR WORK**

「多様な働き方実践企業」認定

TAKASHO  
**WORK REFORM**







タカショーでは「女性が継続して働きやすいかどうか」女性が働きやすい環境を整えることに、積極的に取り組んでいます。家庭の事情等で比較的時間の制約が多いとされる女性が、安心して効率的に働けることは、職場全体の働き方にも影響を与えます。女性が働きやすい会社＝男性も働きやすい会社です。さまざまな従業員が働きやすい環境をつくり、社内の多様性を増やしていきたいと考えています。

# GO GREEN



## 埼玉県

ONE TEAM SAITAMA

SDGsパートナー



私たちはサステナビリティという原則を大切にしています。持続可能性は私たちの日常のオペレーションの全てにつながっており、環境に対する配慮と経済的にも持続可能であること、社会的な責任を意識し、そのバランスを考えた「ものづくり」をおこなっています。

# 「持続可能な未来へ」

Care for Tomorrow



## タカショウ 環境への取り組み

今の時代は環境にも人間にもダメージを与えています。「汚染された水」「汚れた空気」「ストレスの高い社会」… これらは、未来に重要な課題となります。よりよい社会に発展し続けることは大切ですが、自然に対する敬意が人が暮らしやすい環境を保ってゆくためにもっと大切だと私たちは考えています。

エネルギー排気、ゴミなども責任を持って制御し、調達資材はできるかぎり環境に配慮したもの、長期の使用に耐えるもの、交換可能なもの、誰にでも使いやすく、シンプルで飽きのこないデザイン。エコロジーのバランスを取り入れることによって経済面だけでなく、環境面においてもお客様の信頼を得、品質に見合った価格で、長期ご使用いただけるロングライフ製品の開発に取り組んでいます。

タカショウは、研究者が安全に作業でき、その汚れた空気を浄化して大気に放出するという環境負荷低減に直接的に貢献する環境改善設備を製造しています。私たちの製品は、お客様の環境活動に密接に関わっており、お客様の地域社会の環境に直接的にかかわっているといえます。そのため、タカショウでは、お客様先での環境負荷低減を取り組みの主題にしています。



設計

省エネ効率、静音性の高い製品の開発。



調達

環境配慮された材料の調達



製造

廃棄物削減と省電力の実現



施工

排気効率の最適化省エネルギーの実現



使用

省電力・省エネルギーによる長期安定稼働の実現



廃棄

リサイクルの促進



THINK  
GREEN

# 1978-THE HISTORY TIMELINE

## 謝辞 創業50年に向けて

平素より皆様方には格別のご支援を頂き感謝致しております。

昭和53年12月に右も左も分からぬ、ただ前に進む事しか出来ない32歳の若僧が1人で歩き始めた企業が、40年以上の長きにわたり成長発展させていただきましたのは、皆様方のご指導のおかげと深く重ねて感謝いたしております。起業当時は、まだファクシミリも携帯電話も普及していない時代でしたがタバコ屋さんの店先の赤電話を10円硬貨を握り締め利用させて頂いたのがつい最近の事の様に思えてなりません。創業当初は、製品の製造、納入、工事を協力業者さんに依頼しその内容を指示、監督する傍ら新規開拓、受注活動に邁進いたしておりました。そして沢山のお客様に可愛いがって頂き、また、我が身の事の様に思い、動いてくれた協力業者さんに助けられるなど、大勢の方にご支援、ご指導を頂いた事が現在の当社の基盤と成り、そして礎となり今日の貴商エンジニアリングに育ちました。そして現在では設計業務に始まり自社工場生産、付帯工事施工までの自社一貫生産できる会社へと成長させて頂きました。これからも人としての在り方、企業としての在り方を学び続け社員一丸となり、皆様方のニーズにお答えし、更に環境整備に役立つ企業へと成長させて頂く事を念頭に努力を重ねてまいります。

これからも此汰激励を頂戴し、その声を励みとして感謝の気持ちを忘れず、創業50年に向けて精進させていただきます。

会長 木下利廣  
T. Kinoshita

## タカショウの足あと

- 1978 実験研究設備事業を木下利廣が創業  
東京都練馬区に株式会社貴商を資本金100万円で設立
- 1979 東京都一般建設業認定
- 1982 自社にて施工業務（塩化ビニールダクト工事・電気工事・給排水工事）の請負を開始  
塩化ビニールダクト部材の製造を開始
- 1982 貴商エンジニアリング株式会社に社名変更  
事業拡大のため 東京都練馬区に本社 新社屋落成
- 1985 一般社団法人 日本科学機器協会に入会  
一般社団法人 東京科学機器協会に入会
- 1988 自社製品の製造工場として埼玉県朝霞市に朝霞工場（社員寮として2階・3階に設ける）を新築落成。塩化ビニール製品の増産を計る
- 1990 販売装置の制御盤の設計および製作を開始
- 1993 資本金400万円に増資
- 1994 資本金1000万円に増資
- 1996 設計部門の効率化を図るため キヤドシステム導入
- 1998 朝霞工場にて排ガス洗浄装置（湿式スクラパー・乾式スクラパー）の製造を始める
- 2003 生産品増産計画に依り朝霞工場製造室を増築落成
- 2005 本社システム化計画の一環として新社屋落成
- 2006 木下 忍が取締役専務に就任  
東京都信用金庫協会【優良企業表彰】にて【審査員特別賞】を受賞
- 2007 朝霞工場 生産効率化を図るため 新設備導入
- 2011 朝霞第2工場建設落成
- 2012 木下 忍が代表取締役社長に就任  
木下 強が取締役専務に就任
- 2016 事業拡大のため 精密板金工場を取得  
本社機能および製造工場を埼玉県戸田市に移転  
塩化ビニール加工技術および精密板金加工技術を 本格稼働  
新たな組織づくりとして第一製造技術部/第二製造技術部/  
第三製造技術部/設計技術部/営業技術部/総務部/経理部として  
スタート
- 2019 代表取締役社長 木下 忍が城北信用金庫総代に就任  
埼玉県 多様な働き方実践企業に認定
- 2020 組織の改正 設計技術部を新たに開発 設計技術部としてスタート
- 2022 木下 俊子が取締役に就任  
施工専門部署として施工技術部を立上げ  
埼玉県庁 埼玉県SDGsパートナーに認定  
内閣府/中小企業庁/公益財団法人 全国中小企業振興機関協会  
パートナーシップ構築宣言に認定  
中小企業庁 事業継続力強化計画工場として認定される  
組織改善として 施工技術部が誕生 事業発展・社会貢献を目指す





# WE ARE THE ONE

STRONG  
HONEST  
KINDNESS  
THANKFUL  
FUN



## WE ARE TAKASHO

### 会社概要

貴商エンジニアリング株式会社

**事業内容** ● 研究関連設備の設計および製造販売。● 実験室 クリーンルーム 色評価室など設計施工 ● 研究室及び研究設備の移転移設

**設立** 1978年12月 **資本金** 10,000,000円 **従業員数** 36名

会長 木下利廣 代表取締役社長 木下 忍 取締役専務 木下 強 取締役 木下 俊子 取締役 関川 裕彦 執行役員 松原 輝久 監査 木下 耐子

**加入団体** 日本科学機器団体連合会 東京科学機器協会 **建設業登録** 東京都知事許可(般)第53881号

本社／工場 335-0035 埼玉県戸田市笹目南町38-10 ☎ 048 422 0156 📠 048 421 2913 📧 support@takasho-eng.jp